

施策分類	農林業地の保全	単独・ <u>関連</u>
実施事業名	民有林振興対策事業	<u>国補</u> ・ <u>市単</u>
施策事業名	民有林振興対策事業	国・ <u>県</u> ・ <u>市</u>
事業担当課	森林整備課	<u>単独</u> ・ <u>連携</u>
事業概要	<p>森林整備地域活動支援事業：林業生産活動の停滞や高齢化により、森林施業が十分に行われなくなり、森林の公益的機能の発揮に支障をきたす恐れがあることから、森林施業の推進に必要な地域活動に対して支援することにより、計画的な森林整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林整備地域活動支援交付金（国補助50%、県補助25%、市負担25%） <p>民有林振興対策事業（間伐補助）：森林の公益的機能の向上と良質材生産のため、緊急に間伐が必要な森林の間伐を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民有林振興対策事業（間伐補助） （国補助51%、県補助17%、市負担7%、受益者25%） 	
事業実績等	19年度事業費	68百万円
<ul style="list-style-type: none"> ・H19年度事業 <p>森林整備地域活動支援事業（64百万円） 森林施業計画の認定を受けている森林所有者等と秋田市が協定を締結したうえで、保育等の森林施業が必要となる一定林齢以下の育成林の面積に応じて交付金を交付。 交付金額 1ha当たり年間10千円 交付面積 年6,402 ha</p> <p>民有林振興対策事業（間伐補助）（4百万円） 国庫補助事業を活用し、秋田中央森林組合が事業主体となり実施する間伐経費の一部を市が嵩上げ補助し、一層の間伐促進を図る。</p>		
現行の課題	<p>支援交付金および国庫補助対象となる間伐は、森林施業計画の認定を受けた30ha以上のまとまりがある森林が対象となり、かつ支援交付金は、保育作業の実施を市との協定により確約する必要がある。</p>	
今後の取組	<p>保育作業の団地化、共同化により、森林施業計画の策定を促進する。</p>	

施策分類	農林業地の保全	単独・ <u>関連</u>
実施事業名	林道改良事業・林道舗装事業	国補・ <u>市単</u>
施策事業名	林業生産基盤整備事業	国・県・ <u>市</u>
事業担当課	森林整備課	<u>単独</u> ・連携
事業概要	<p>林道等の林業生産基盤の整備により、森林資源の質的向上と木材資源の持続的な供給を図るため、林道の改良や舗装により、輸送力の向上と通行の安全性の確保を図る。</p> <p>「雄物川地域森林計画」に基づき、改良、舗装により林道機能を強化し、林業生産基盤の整備を促進することにより、林業の生産性向上を図る。</p> <p>・ふるさと林道緊急整備事業債（起債 90%）</p>	
事業実績等	19年度事業費	21百万円
<p>H19年度事業</p> <p>林道改良事業（C=6百万円）林道「新城線」法面改良 A=300m²</p> <p>林道舗装事業（C=15百万円）林道「黒川線」舗装 L=455m</p>		
現行の課題	<p>林道改良事業：林道の局部的構造の質的向上のため、拡幅等が伴う場合があり、新たな林道用地を必要とする。</p> <p>林道舗装事業：開設後数年を経過した林道の舗装にあたっては、路面の整正や高さ調整等に係る新たな経費を要する。</p>	
今後の取組	<p>林道改良事業：林道用地について土地所有者の同意を得ながら、事業を実施していく。</p> <p>林道舗装事業：経費節減のため、開設と同時施工が望ましい。</p>	

施策分類	農林業地の保全	単独・ 関連
実施事業名	土地改良事業補助（市単独・県営補助）	国補・ 市単
施策事業名	農業農村整備事業	国・県・ 市
事業担当課	農村振興課	単独 ・連携
事業概要	<p>1 市単独：農業生産性の向上を図るため、国、県の補助対象とならない小規模土地改良事業に対する補助（市補助率50%）</p> <p>2 県 営：農業の生産性向上のため、県が実施する土地改良施設等整備事業費の一部を市が負担する。（市負担率7.5～25%）</p>	
事業実績等	19年度事業費	244.8百万円
	<p>1 金足岩瀬地区水路改修等 10地区（C = 16.3百万円）</p> <p>2 ため池整備：上北手猿田沢地区、金足杉沢地区（C = 228.5） 用排施設整備：仁井田堰地区 ほ場整備：大沢、新波地区他5地区</p>	
現行の課題	<p>1 農業用施設等の老朽化や農業従事者の高齢化等により維持管理に支障をきたしている。</p> <p>2 農業の担い手確保や生産性の面から農地の大区画化や汎用化等の生産基盤の整備が求められている。また、ため池の漏水や用排水路の老朽化等による災害の危険性や維持管理が課題。</p>	
今後の取組	<p>1 整備により農作業の効率化と併せて農家の負担軽減をはかる。</p> <p>2 生産基盤の整備や災害の防止等をはかるためのほ場、用排水路、ため池等の整備を行う県営事業の円滑な実施を図るために事業費の負担を行う。</p>	

施策分類	農林業地の保全	単独・ <u>関連</u>	
実施事業名	農道整備事業・農道舗装事業	<u>国補</u> ・ <u>市単</u>	
施策事業名	農業農村整備事業	国・ <u>県</u> ・ <u>市</u>	
事業担当課	農村振興課	<u>単独</u> ・連携	
事業概要	<p>1 農道整備：農業生産性の向上と生活環境の改善による定住条件の整備をはかるため、農道網の幹線的な農道を整備。 （農業農村整備事業：国補助50%、県補助15%、（起債充当90%）</p> <p>2 農道舗装：農業生産性向上などを図るため、農道を整備舗装する。 （市単）</p>		
事業実績等	19年度事業費	47.5百万円	
<p>・H19年度事業</p> <p>1 舗装工事：槻ノ木地区舗装工事（C = 36.3百万円） 改良工事：四ツ小屋地区</p> <p>2 舗装工事：豊岩豊巻地区ほか6地区（C = 11.2百万円）</p>			
現行の課題	農作業の効率化と安全性の確保をはかる必要がある		
今後の取組	<p>1 農道整備：要望に対応した適切な規格の農道整備を行う。</p> <p>2 農道舗装：要望に対応した舗装整備をする。</p>		

施策分類	農林業地の保全	単独・ 関連	
実施事業名	かんがい排水事業	国補 ・市単	
施策事業名	農業農村整備事業	国・県・ 市	
事業担当課	農村振興課	単独 ・連携	
事業概要	<p>1 かんがい排水事業：農業生産性の向上と水害防止機能の強化をはかるため、用排水路の新設、改良を行って農業経営の安定をはかる。</p> <p>2 かんがい排水事業補助：土地改良区が実施するかんがい排水事業への補助</p> <p style="text-align: center;">農業農村整備事業 国補助 50% 県補助 1%</p>		
事業実績等	19年度事業費		13.5百万円
<p>1 H18年度事業 太平洋野田地区 調査設計 L = 1200m (C = 9.0百万円) H19年度事業 なし</p> <p>2 排水路工：雄和向野地区 L = 535m (C = 4.5百万円)</p>			
現行の課題	<p>農業水利施設の老朽化等により法面崩壊や漏水等が見られ、維持管理等に支障をきたしている。</p>		
今後の取組	<p>1 整備により用水の安定確保と水害防止をはかる。</p> <p>2 農業用水の安定供給や適切な排水対策を行うための用排水路整備の促進をはかるため、助成措置を行う。</p>		

施策分類	農林業地の保全	単独・ <u>関連</u>
実施事業名	グリーン・ツーリズム推進対策事業	国補・ <u>市単</u>
施策事業名	グリーン・ツーリズム推進対策事業	国・県・ <u>市</u>
事業担当課	農林総務課	<u>単独</u> ・連携
事業概要	<p>秋田市型グリーン・ツーリズムを推進するため、「秋田市グリーン・ツーリズム推進計画」を策定し、農業・観光・環境各機関と連携し、協議・検討を行い、都市と農山村地域の共生・対流と、農山村地域の活性化、市民の健康的な余暇活動の推進をはかる。</p> <p>都市住民と農山村との交流を通じた農山村地域の活性化や市民の健康的な余暇活動の充実を図るため、秋田市の持つ豊かな自然や農林産資源、文化などを活用した、魅力的なグリーン・ツーリズムを推進する。</p>	
事業実績等	19年度事業費	0.5百万円
	<ul style="list-style-type: none"> ・ H 1 9 年度事業 (仮称) 秋田市グリーン・ツーリズム推進協議会の設置 ホームページ開設、管理 	
現行の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ グリーン・ツーリズム推進手法の確立 ・ グリーン・ツーリズム体験メニュー、モデルの企画検討、実践 	
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋田市グリーン・ツーリズム推進計画の策定する ・ 推進母体となる(仮称) 秋田市グリーン・ツーリズム推進協議会を設置する。 	

施策分類	農林業地の保全	単独・ <u>関連</u>
実施事業名	スーパー農園整備事業	<u>国補</u> ・市単
施策事業名	スーパー農園整備事業	国・県・ <u>市</u>
事業担当課	農林総務課	<u>単独</u> ・連携
事業概要	<p>市民の多様なニーズに対応した区画・設備等を備えた質・量ともにグレードの高い市民農園を整備し、この市民農園を核としながら農林業・農村地域の多様な資源を活かしつつ、グリーン・ツーリズムや農園活用生活スタイルの定着をはかる。</p> <p>元気な地域づくり整備交付金事業 国補助 50%</p>	
事業実績等	19年度事業費	74.5百万円
<p>雄和椿台スーパー農園 平成19年5月開園 面積2.4ha、農園 標準区画50㎡ - 140区画 平成17～18年度事業</p> <p>仁井田地区スーパー農園（旧農業試験場跡地） 面積3.0ha、農園 標準区画50㎡ - 240区画 平成18～20年度事業 平成19年度：実施設計、農園整備</p>		
現行の課題	<p>雄和椿台スーパー農園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市住民を農園に呼び込むための手法の検討 <p>仁井田地区スーパー農園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家、農業団体等との連携による管理運営 	
今後の取組	<p>雄和椿台スーパー農園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空港や高速道路を利用した良好なアクセスの活用および既存の宿泊施設、余暇活動施設等の観光施設との連携 <p>仁井田地区スーパー農園</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民農園全体の管理運営に関する検討、協議を行う。 	

施策分類	近郊樹林地の保全	単独・ 関連
実施事業名	里地里山活用事業	国補・ 市単
施策事業名	里地里山活用事業	国・県・ 市
事業担当課	森林整備課	単独 ・連携
事業概要	<p>居住地周辺に広がり、燃料や落ち葉などの採取等を通じて、地域住民に継続的に利用され、維持管理されてきた里山および周辺農地について、今後の活用のあり方や方向性を検討し、農地森林所有者と市民の要望について調整を図り、里地里山の保全の作業について、相互の役割を明確にし自立した活動となるよう支援する。</p> <p>・里地里山活用事業（市負担 100%）</p>	
事業実績等	19年度事業費	0.1百万円
H19年度事業	<p>農地および森林所有者と市民との自主的な活動機会の提供 秋田・河辺・雄和各地区での説明会開催</p>	
現行の課題	<p>担い手不足や高齢化により、耕作が放棄されたり、手入れが遅れている、荒廃している里地里山について、地域の実情や農地および森林所有者の意向にあった活用方法を確立する必要がある。</p>	
今後の取組	<p>里地里山を良好な状態に保ち、積極的に手入れし維持管理を図るため、農地および森林所有者と市民との協働を促進するとともに、活動を支援する。</p>	

施策分類	近郊樹林地等の保全	単独・ <u>関連</u>
実施事業名	県単局所防災事業	<u>県補</u> ・市単
施策事業名	山地保全対策事業	国・県・ <u>市</u>
事業担当課	森林整備課	<u>単独</u> ・連携
事業概要	<p>公共施設および人家の裏山の危険箇所において、山地災害の拡大防止対策として、山腹工等により、林地の保全上必要な施設を設置し、崩落を未然に防止する。</p> <p>・ 県単局所防災事業（県補助80%、市負担20%）</p>	
事業実績等	19年度事業費	8百万円
	<p>・ H19年度事業 雄和神ヶ村陣笠地区 法枠工緑化工 A=350㎡</p>	
現行の課題	<p>危険箇所発生の防止が目的であるが、発生予測が困難であり、発生後に対応せざるを得ない。</p>	
今後の取組	<p>緊急性に応じて全体計画で対応している。</p>	

施策分類	保存樹の保全	①単独・②関連	
実施事業名	保存樹管理事業	③国補・④市単	
施策事業名	自然環境保全事業 都市緑化推進事業	⑤国・⑥県・⑦市	
事業担当課	公園課	⑧単独・⑨連携	
事業概要	<p>・ 保存樹を指定し、指定した保存樹の所有者等へ、管理についての助言をおこなっている。また、放置すると人や住家が危険な場合には剪定等、必要な範囲で協力している。</p>		
事業実績等	19年度事業費	2.8百万円	
H18年度	<p>保存樹枯れ枝等剪定費用(H18実績3本)、 鷹の松支柱手直し費用、 保存樹診断業務費用(H18実績10本)、 保存樹標柱1本購入費用、肥料等購入費ほか</p>		
現行の課題	<p>・ 現在、保存樹の管理は所有者が行うことになっているが個人所有の場合維持管理に係る費用が増大となり苦慮している。 ・ 近隣住民から枯枝の落下、落葉等による苦情が毎年、数多く寄せられる。 ・ 世代交代によって保存樹の意義や目的が継承されてない。</p>		
今後の取組	<p>・ アンケート調査結果 <ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重な樹木を次世代に継承したい(9割強) ・ 保存樹を知っている(6割強) ・ 保存樹を守るため、管理に協力をしたい(7割強) 以上の結果から、保存樹の必要性、認知度も高く、軽微な作業であれば協力する意識も高い。</p> <p>・ 制度の見直しと市民からの協力体制の構築を検討する。</p>		

制度の概要

「秋田市都市緑化の推進に関する条例」に基づき何百年にもわたってわたくしたちの祖先とともに共存してきた歴史ある樹木、貴重な樹木等を次世代に継承できるよう保存樹として指定し、所有者等の理解と協力を得ながら保存につとめる制度です。現在約200箇所において、約2,000本の樹木が指定されています。

指定を受けた保存樹の管理

指定された保存樹には、秋田市で標柱の設置を行う。

保存樹の管理は所有者等が行う。

人や住家に危害を及ぼすおそれがある場合は、秋田市も必要な範囲で協力する。

(剪定、枯枝処理、保存樹診断等)

保存樹の指定実績

(平成18年10月20日現在)

指定箇所	指定本数	解除箇所	解除本数	箇所数	本数
242	2,228	46	261	196	1,967

過去3年 保存樹事業 作業実績

平成15年度				
NO.	保存樹No.	樹種	位置	作業内容
1	10	クロマツ	千秋矢留町	剪定
2	139	クロマツ	新屋扇町	剪定
3	40	クロマツ	新屋日吉町	剪定
4	104	ケヤキ	大町五丁目	剪定(枯枝)
5	2	クロマツ	千秋明徳町地内	剪定(枯枝)
6	134	クロマツ	手形からみでん	剪定(枯枝)
7		クロマツ	千秋矢留町	治療
平成16年度				
NO.	保存樹No.	樹種	位置	作業内容
1	232	ケヤキ	南通築地	剪定
2	28	ケヤキ	川尻総社町(樹林のうち4本)	剪定(枯枝)
3	10	クロマツ	千秋矢留町	剪定(枝折) 台風
4	205	ブナ	外旭川字家の前	倒木処理 台風
5	222	クロマツ	八橋字大道東	治療
6	10	クロマツ	千秋矢留町	その他(蜂駆除)
7	9	クロマツ	千秋矢留町6	樹幹注入
8	10	クロマツ	千秋矢留町11	樹幹注入
9	29	クロマツ	川元松丘町4-30	樹幹注入
10	34	アカマツ	山内字田中187-3	樹幹注入
11	70	クロマツ	浜田字瀧ノ下	樹幹注入
12	108	クロマツ	東通館ノ越13	樹幹注入
13	113	クロマツ	飯島堀川68-1	樹幹注入
14	188	アカマツ	下北手宝川字堂ヶ下	樹幹注入
15	215	アカマツ	下北手通沢字杉崎97の内	樹幹注入
16	223	クロマツ	外旭川字梶ノ目160	樹幹注入
17	226	クロマツ、アカマツ	下新城岩城字下向172	樹幹注入
平成17年度				
NO.	保存樹No.	樹種	位置	作業内容
1	9	クロマツ	千秋矢留町	その他(補修準備)
2	9	クロマツ	千秋矢留町	その他(修復作業)
3	28	ケヤキ	川尻総社町(樹林のうち8本)	治療
4	28	ケヤキ	川尻総社町(樹林のうち3本)	剪定
5	113	クロマツ	飯島堀川	剪定(枝折)
6	3	クロマツ	千秋公園	剪定(枝折)
7	41	クロマツ	新屋日吉町8-26	樹幹注入
8	111	クロマツ	保戸野八丁730	樹幹注入
9	125	クロマツ	新屋朝日町7	樹幹注入

施策分類	社寺林（鎮守の森）の保全	①・関連	
実施事業名	自然緑地整備事業	国補・①	
施策事業名	やすらぎの森整備事業	国・県・①	
事業担当課	公園課	①・連携	
事業概要	<p>・市内に残る緑豊かな自然緑地を憩いとやすらぎのある快適空間として、多くの市民が自然の緑を享受できるよう、休養施設や園路広場施設などを整備する事業。</p> <p>・地域の緑地や鎮守の森など、地域が目指している自然環境の保全に対し、市が上物施設の整備を実施することを旨としている。</p> <p style="text-align: center;">市の負担</p> <p>公園用地 (市は用地買収を行なわない)</p> <p>公園施設 100%</p>		
事業実績等	19年度事業費		2.5百万円
<p>H19年度実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤倉水源地（H17～） 園路広場整備・植栽 ・新屋湧水広場整備事業 調査設計 			
現行の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は市の独自方策として、地域の緑地や鎮守の森など、地域が目指している自然環境の保全活動を下支えする主旨で制定されたと思われるが、過去の整備実績のなかには、都市公園等の暫定整備に活用されている例も少なくなく、施策運用方針が徹底されていない。 ・市の自主財源のみで予算が構成されることから、単年度あたりの整備投資額に限界があり箇所ごとの整備の長期化が避けられない。 		
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・「新屋湧水広場」は、既に地域で用地を取得済みで、整備後の施設管理も地元で行なうこととしており、事業本来の趣意に根差した事業である。 ・本地区には古くから良質な湧水を活用した酒蔵など、歴史的建造物が現存し、これらの景観要素を活かしたまちなみ景観形成に取り組む機運が高まっており、同施設がその核施設として整備される事への期待が大きい。 ・市では、本地域の活動が他地域の牽引的役割を成し、市民参画による自然緑地の保全促進が図られるよう促していく。 		

やすらぎの森整備事業整備実績

No	施工箇所	年度	整備概要	事業費	
1	外旭川ニツ森	S59	四阿1棟	1,260,000	
			入口広場(碎石舗装)125㎡、園路縁木216.3m、芝生広場125㎡、保存樹土留一式、木橋H1.8*W1.5m、ベンチ2基、制札1箇所、水飲1基、簡易便所1箇所	3,842,000	
			計	5,102,000	
2	飯岡山自然緑地	S61	四阿1棟	1,750,000	
			丸太階段(W1.2~1.5)232段、丸太縁木118m、階段袖木362m、芝生広場217㎡	5,000,000	
			計	6,750,000	
3	手形大沢	S63	張芝475㎡、木製ベンチ3基、排水工、土留工等	1,946,000	
			計	1,946,000	
4	下新城小友地内	S63	園路整備	-	
			計	-	
5	やぶれ沼	S63	園路235.2m、木製ベンチ2基、排水工16m	1,576,000	
		H3	園路工(板木留柵20m、園路工72m)等	1,946,700	
		H4	園路工(板木留柵80m、園路工80m)等	2,935,500	
		H5	敷地造成一式、園路広場工一式	5,242,700	
		H6	取付道路舗装工(W2.8~7.0)480m等	3,697,700	
		H7	園路広場工(駐車場舗装)1,270㎡等	1,021,600	
		H8	張芝379㎡	1,421,400	
				計	17,841,600
6	手形山風致公園	H1	四阿1棟	-	
		H2	園路整備93m	-	
		H3	園路工(W4.0)26m、L型側溝138m、植生ネット183.7㎡	2,451,400	
		H4	園路工(W3.0)149m	2,266,000	
		H5	園路工(W3.0)140m	1,380,200	
		H6	園路工(W3.0)120m	1,442,000	
		H7	園路工(W2.0~3.3)30㎡・46㎡、ワイルドフラワー424㎡	1,133,000	
		H8	園路工(碎石)46㎡ 階段含む	1,470,840	
		H9	園路工(碎石)46㎡、ヤマザクラ6本、ソメイヨシノ2本	1,449,000	
		H10	園路工(碎石)51㎡ 階段含む	1,698,900	
		計	13,291,340		
7	石山平和観音	H3	園路工(W2.5)120m等	927,000	
		H4	園路工(W2.0)253m等	1,663,450	
		H11	水飲場設置一式、給水引込一式	2,026,500	
		H13	敷地造成一式、芝生広場517㎡、園路、植栽、ベンチ等	2,929,500	
		計	7,546,450		
8	金山の滝	H5	四阿1棟	3,162,100	
			駐車場整備578㎡	2,935,500	
		H6	四阿1棟	1,400,800	
			園路工215㎡、ベンチ5基等	2,513,200	
			H7	植栽工(ナナカマド)7本	105,000
			計	10,116,600	
9	明田富士山	H6	水道加圧装置付受水槽(100L)、給水配管布設一式	2,678,000	
			計	2,678,000	
10	勝平市民広場	H7	植栽工(マサキ移植12本、桜移植1本)、園路58.32㎡等	130,000	
		H8	園路工(W1.5)134.3㎡ 階段含む、ベンチ4基	2,667,700	
		H9	園路工(W1.5)26.6㎡・41.3㎡ 階段含む、広場工(砂敷)363㎡	2,993,550	
			計	5,791,250	
11	八橋墓園	H8	園路工(W2.0)50㎡・55.2㎡ 階段含む	2,214,500	
		H9	園路工(W2.0)77.5㎡・36.0㎡ 階段含む	6,028,050	
			計	8,242,550	
12	妙見山	H12	園路工(擬木階段設置W1.5~2.5m)400m	2,887,500	
			計	2,887,500	
13	新屋日吉町散策路	H14	園路工(W1.2)142㎡、丸太階段25段、マサキ植栽20本等	2,388,750	
		H15	園路工(W1.2)105㎡、丸太階段54段、マサキ植栽18本等	2,429,878	
		H16	枯れ流れ1箇所、張り芝35㎡	1,884,750	
			計	6,703,378	
14	藤倉水源地	H17	駐車場整備	1,597,050	
		H18	駐車場整備	1,839,600	
			計	3,436,650	
			合計	92,333,318	

施策分類	道路景観・樹林地の保全	①単独・②関連	
実施事業名	松くい虫防除事業	③国補・④市単	
施策事業名	森林病虫害等防除事業	⑤国・⑥県・⑦市	
事業担当課	森林整備課	⑧単独・⑨連携	
事業概要	<p>森林病虫害等防除事業 松くい虫被害により枯れた松を伐倒処理するとともに、地上からの薬剤散布により被害の拡大を防止する。 ・森林病虫害等防除事業（国補助50%、県補助25%、市負担25%） または（県補助2/3、市負担1/3）</p> <p>松林修景促進事業 松くい虫被害の拡大に伴い、海岸部を中心とした枯れ松区域が拡大しており、景観の維持や道路沿線の安全確保等を目的として、対象区域の枯損木の伐倒、玉切りとともに松林内の整理を行う。 ・松林修景促進事業（県補助2/3、市負担1/3）</p> <p>松くい虫防除薬剤交付事業 由緒ある松並木や町内景観を松くい虫被害から守るため、薬剤散布を実施する町内会に対し、薬剤を交付する。 ・松くい虫防除薬剤交付事業（市負担100%）</p>		
事業実績等	19年度事業費	51百万円	
<p>・H19年度事業</p> <p>被害木の伐倒処理（2,500m³）、地上薬剤散布（42ha） 計49百万円 枯損木処理（250m³） 計1.9百万円 町内会への薬剤交付（金足、下新城中野等10町内会） 計0.3百万円</p>			
現行の課題	<p>広域的な一斉防除が必要とされ、被害の拡大に防除が追いつかない。 森林機能の維持のため、跡地への植栽を必要とする。 薬剤交付については散布時期を逃すと防除効果が期待できない。</p>		
今後の取組	<p>引き続き森林資源としての松林を保護し、飛砂、風害、土砂崩れ、倒木の防止及び水源の確保などにより、市民の生活環境を保全する。</p>		

施策分類	道路景観の保全	(単独)・関連	
実施事業名	道路緑化整備事業	国補・(市単)	
施策事業名	道路緑化整備事業	国・県・(市)	
事業担当課	道路維持課	(単独)・連携	
事業概要	<p>街路樹の連続性を保つための維持管理を行い、都市の景観向上、環境保全、交通安全等道路利用者や沿道住民に快適な空間を提供する。</p>		
事業実績等		19年度事業費	58百万円
	<p>・ H 1 9 年度事業 新都市大通線他124路線 延長85.0kmにおける街路樹の維持管理 高木17,152本、低木123,623本</p>		
現行の課題	<p>街路樹の成長に伴い、歩行者の通行の妨げとなる舗道上の根上り、枝のはみだし、日照、病虫害等に関して住民からの苦情が増加している。</p>		
今後の取組	<p>通行の安全確保を図るため、剪定、根上り補修等の適切な維持管理に努める。 街路樹愛護会の育成につとめる。</p>		

施策分類	森林公園等の整備・拡充	単独・ 関連
実施事業名	市民の森造成事業	国補 ・市単
施策事業名	市民の森造成事業	国・県・ 市
事業担当課	森林整備課	単独 ・連携
事業概要	<p>市民に、森とのふれあいや林業体験・記念植樹等ができる場を提供するため、県都400年・市制施行115周年を記念した仮称「常陸の森」、「記念樹の森」、「体験の森」などを総合的に整備する。</p> <p>・森林空間総合整備事業（国補助50%、県補助20%）</p> <p>浜田森林総合公園に隣接する市有林 面積16ha</p>	
事業実績等	19年度事業費	36百万円
	<p>・H19年度事業 「市民の森」造成に係る国庫補助事業活用の最終年度 林内作業場、林間広場整備、ベンチ、標識類、総合案内板、水飲み場、電気設備工事等</p>	
現行の課題		
今後の取組		